事業内容

	対象者	サービス内容	備考
	高齢者	通所介護	
子ども	乳幼児	認可保育所	保育所運営費【国、県、市】
		一時預かり	子育て支援交付金一時預かり事業費【国、市】
	学齢児	放課後児童クラブ	放課後児童健全育成事業費【国、県、市】

利用者の交流について



交流の概要

職員が設定したゲーム大会 やクッキングなどの交流活動を行っていますが、自主 的に行われる自由な交流が 盛んです。

交流のメリット

核家族の園児には、お年寄りとの交流により豊かな生活の知恵や 思いやりの心を、また、お年寄りは園児のパワーを授かり生きが いを見つけるなど、自然と生きる力の向上に貢献しています。

利用者・家族の声

核家族の割合が80%を占める保育園では、園児も保護者も、はのとの触れいたわりの心にといたの知恵を当まれたの知恵を当まれたの知恵を当まれたの知恵を当まれた。 を深い生活の知恵を当まれたのができるというできるとの方が上がっています。 特には、ディサービス利用の日が待ち遠しいと喜ばれています。



施設職員の声

当施設は園庭を挟んで保育園とデイサービスが向き合う形で建設されており、園庭で自由遊びをしている子どもたちが、自らデイサービスに遊びに来たりお年寄りに声をかけたりと、職員の設定していない交流が自由に展開されています。また、朝のお年寄りのお出迎えを年長組の子どもたちが行い、荷物を持つなどしてお年寄りをレクルームに案内していますが、「ぼくのおじいちゃん」「わたしのおばあちゃん」と、本当の家族のような交流が自主的に行われているのは目を見張るばかりです。

◆主体:社会福祉法人ふじ乃里

◆住所:福井県鯖江市持明寺町14-14-1

◆電話:0778-62-0236

◆ E-MAILnihonmatsu hoikuen@mbn.nifty.com

◆開設時期:ふじ保育園 昭和51年4月

丹南デイサービスセンター

平成11年11月

うち

宅幼老所 おら家

(長野県下高井郡野沢温泉村)

活動理念・事業内容等について

活動理念



開設の経緯

利用者が沢山いる通所介護では、利用者との関係が上手く築けず、 ただ流されるだけで悩んでいました。そんな時に、富山県の『こ のゆびと~まれ』『にぎやか』に行き感動。

NPOを設立し長野県の小規模ケア施設支援事業に申し込みました。

事業内容

対象	者	サービス内容	備考
		宿泊サービス [自主事業]	デイサービス後に宿泊できるサービス 8,000円/1泊
高齢者		通所介護	
		通所サービス [自主事業]	緊急時の保険外通所利用 1,500円/日
		宿泊サービス	緊急時宿泊 8,000円/1泊 地方単独補助【県】
障がい者・児		タイムケア事業	特 1時間950円(内自己負担150円) 重 1時間730円(内自己負担150円) 中 1時間680円(内自己負担150円) 地方単独補助【県】
子ども	乳幼児	一時預かり型 [自主事業]	2,000円/半日 3,900円/1日(昼食代含む)

[※] 地域共生型施設の取組に対する地方単独補助を活用【県、村】(施設整備費)

利用者の交流について



交流の概要

看護師の子どもが乳幼児なのでー 日活躍しています。また、小学校 福祉委員のみなさんが、毎週では ありませんが色々と思考を凝らし て訪問し、交流をしています。 時々、障がいの子も一緒に利用さ れ、お互いに認めながら音楽等を 楽しんでいます。

交流のメリット

一人暮らし、高齢者世帯、仕事がなく自分の子どもや孫が都会に 行ってしまった世帯等、高齢の方が小さな子どもと接することが 無くなってきました。小さな子どもと接する事で生きがいが持て、 通う楽しみとなります。また子どもについても、分けることが好 きな現在の人間社会において、共存する事のすばらしさを学び、 思いやりを持った子どもに育つと信じています。

利用者・家族の声

地域の拠点として、高齢者、 障がい者、乳幼児等ご本人や ご家族が困っていることに対 して支援を受けることができ ます。また急な冠婚葬祭、年 末年始、年度末、保育園の休 み等365日いつでも支援を 受けることのできる体制があ るため、地域で安心して暮ら すことができます。



施設職員の声

職員もここで働きながら安心して子どもを育てることができ喜んでいます。生まれて間もない頃から高齢者の中で育ち、みんなの愛をいただいています。子どもが歩けるようになると高齢者のほとんどは目で追って笑顔が見られます。危ないと教えてくれたり、怒ってくれたり、職員の一員と考えています。

- ◆主体:NPO法人 野沢温泉の夢を結ぶ会
- ◆住所:長野県下高井郡野沢温泉村 大字豊郷4399番地
- ◆電話: 0269-85-2277
- ◆ E-MAIL: yumewomusubu@blue.plala.or.jp
- ◆ホームページ: http://orauchi.jp/

◆開設時期:

通所介護及び乳幼児預かり 平成16年5月 予防通所介護 平成19年3月 訪問介護及び予防訪問介護 平成20年9月 居宅介護及び重度訪問介護 平成23年6月 同行援護 平成23年11月